

日本一の読書のまち きらり きらきら 読書だより

No.5 2
平成26年
6月
三郷市教育委員会

市立図書館は2月末から移転新築のため閉館をしていました。長い間ご不便をおかけしましたが、6月1日より開館いたしました。幼いお子さんには絵本のコーナーに行きやすいようにしたり、子育て中の方には授乳室を設置したり、大人の方には新しいソファを置いたり、どの世代の方にも利用していただきやすいように工夫しました。どうぞご利用下さい。

どうぞご利用ください！三郷市わくわくライブラリーオープンしました。

5/31 開館式典実施

6/1 から平常オープン



わくわくライブラリー前でテープカット



おサイフケータイでの貸出し第1号・市長



郷土資料館内でお祝いに舞う
上口の里神楽「鯛釣り」

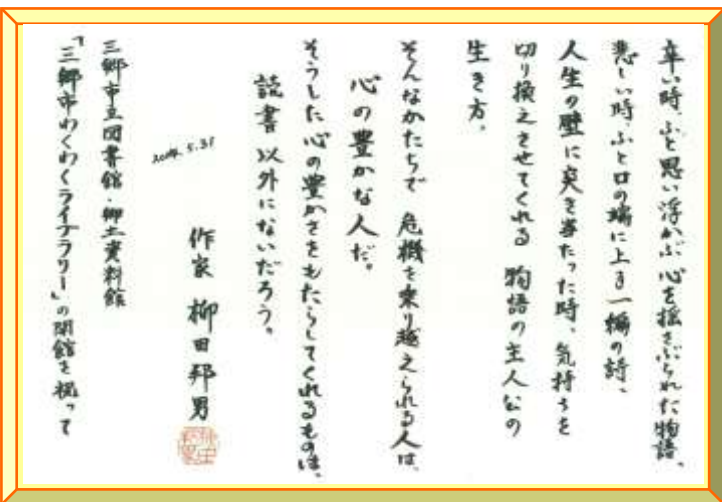
市立図書館・郷土資料館の開館記念式典を5月31日(土)に開催いたしました。式典には市長、議長はじめ市議会議員の方々や近隣の町内関係の方がたくさん参加してくださり、学区にある幸房小学校の6年生がお祝いに歌と民話の群読を発表してくれました。また、日本一の読書のまち三郷の応援団長の柳田邦男氏からはお祝いメッセージが届きました。「わくわくライブラリー」命名の前谷小学校6年の清野菜優さんには、命名の認定証が渡されました。



一開館をお祝いして一

応援団長・柳田邦男氏からお祝いメッセージ！

幸房小6年生の合唱と民話群読



4つのメッセージを頂きました。次号でご紹介致します。



幸房小学校の学区に、新しい図書館・新しい郷土資料館のわくわくライブラリーができ、とてもうれしいです！たくさん利用していきますと力強く宣言しました。

お祝いに、嵐の「ふるさと」合唱と三郷民話「こくぞうさま」を群読。最後に参加者全員で「ふるさと」を合唱。式典に華を添えました。



どんどん使いやすくなる市の図書館・読書行事も広がる

- ♥市の図書館では一人20冊まで借りられます。
- ♥わくわくライブラリーの本にはICチップが内蔵されているので、貸出しも貸出し台に載せ冊数を確認するだけで簡単に借りられます。
- ♥インターネットでの複数冊数の予約が簡単になりました。



〈6/1 開館で賑わう
わくわくライブラリー〉

… 大人のためのお話をやいま〜す …

本の読み聞かせと、お話に合わせたギターの生演奏を行います。

- ・6月14日(土) 午前11時から12時まで ・場所：北部図書館 2階視聴覚室
- ※ 申し込みは北部図書館まで

… こどものためのオープン記念お話をやいま〜す…

オープン記念に特別お話をを行います。読み聞かせ・パネルシアター、あとは来てのお楽しみ！！

- ・6月22日(日) 午後2時半から3時半まで ・集合場所：わくわくライブラリー (場所：旧保健センター)
- ※ 申し込みは不要です。

… BookBookビブリオバトルやいま〜す …

本の紹介者(バトラー)がおすすめの本1冊を5分間で紹介します。観戦者は2分間の質問タイムの後一番読みたくなった本(チャンプ本)を決めます。

- ・7月5日(土) 午後2時から3時まで ・場所：早稲田図書館 2階研修室
- ※ 申し込みは早稲田図書館まで

読書活動深めます！

平成26年度第1回学校読書推進協議会が全小中学校が参加して5/28開催されました。市の学校読書活動をリードできるように今までの良さを継続しながら研究をさらに深めていけるように、みなさん張り切っています。

子育てに絵本を役立てよう！

5/27八木郷子育て支援センターで2〜3歳児の保護者を対象に講座「子育てに絵本を」を開催。「忙しくても携帯アプリに子守をさせずに、読み聞かせをしていきます。」と参加者のお母さんは語っていました。

ららぽっとみさとでおはなし会



5/16(土)は前谷小ボランティア「たんぼぼ」の中でも前谷小卒業生の大学生や20代の若者たちによるお話会でした。観客参加型のお話が多く、会場は活気に満ちていました。「また、やってね。」という幼い子どもの声援に若者たちもにこにこ笑顔で応えていました。

家読ゆうびんに取り組んでみましょう！

父の日6月15日にちなんで

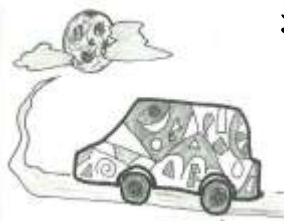
家読ゆうびんを

お父さんに出してみませんか。

お父さんはお子さんに出してみませんか。



お父さんがすすめてくれた1冊



『流星ワゴン』
重松清/作 講談社

(25年度家読ゆうびんコンクールより)

人生の岐路となった場所と時間にワゴンにのって旅する物語。笑顔5割、泣顔5割で読み終えた後、ふと我が家の車がワゴンなのはこの本の影響かな？と思いました。

お父さんから 私。
私から 次は弟へ この本をすすめた。

三郷北高等学校 園田佳菜子

家読ゆうびんをとおして、家族のコミュニケーションを増やし、家族の絆を深めましょう。